
2023年度 第3四半期決算説明会

2024年2月5日

日立造船株式会社

- **経常利益・当期純利益の通期見通しを上方修正**
- **売上高・営業利益も順調に進捗**

(単位：億円)

	2022年度		2023年度				
	1-3Q	通期	1-3Q		通期		通期見通し 進捗率
	実績	実績	実績	前期比	見通し	前期比	
受注高	5,330	7,375	5,403	73	6,200	-1,175	87.1%
売上高	3,314	4,926	3,723	409	5,400	474	68.9%
営業利益	58	200	95	37	230	30	41.3%
営業利益率	1.8%	4.1%	2.6%		4.3%		
経常利益	35	178	91	56	200	22	45.5%
親会社株主に帰属 する当期純利益	25	155	59	34	150	-5	39.3%
ROE		11.5%			10.3%		

2023年度通期見通しについて：期初見通しから、次の通り修正を行った。

受注高	：	5,300億円	→	6,200億円	（第1四半期決算に上方修正）
売上高	：	5,200億円	→	5,400億円	（第2四半期決算に上方修正）
営業利益	：	220億円	→	230億円	（第2四半期決算に上方修正）
経常利益	：	180億円	→	190億円	→ 200億円（今回上方修正）
当期純利益	：	120億円	→	130億円	→ 150億円（今回上方修正）

2023年度 第3四半期決算 セグメント別受注高・売上高・営業利益

(単位：億円)

	2022年度		2023年度			
	1-3Q	通期	1-3Q		通期	
	実績	実績	実績	前期比	見通し	進捗率
受注高	5,330	7,375	5,403	73	6,200	87.1%
環境	4,283	5,612	4,076	-207	4,600	88.6%
機械・インフラ	685	902	651	-34	830	78.4%
脱炭素化	290	762	660	370	750	88.0%
その他	72	99	16	-56	20	80.0%
売上高	3,314	4,926	3,723	409	5,400	68.9%
環境	2,319	3,481	2,693	374	3,960	68.0%
機械・インフラ	601	882	644	43	890	72.4%
脱炭素化	324	466	370	46	530	69.8%
その他	70	97	16	-54	20	80.0%
営業利益	58	200	95	37	230	41.3%
環境	33	150	72	39	185	38.9%
機械・インフラ	13	34	19	6	23	82.6%
脱炭素化	4	4	1	-3	19	5.3%
その他	8	12	3	-5	3	100%

(単位：億円)

	2023年度			
	見通し			
	期初 a	11月	今回(2月) b	増減 b-a
受注高	5,300	6,200	6,200	900
環境	3,910	4,700	4,600	690
機械・インフラ	860	860	830	-30
脱炭素化	515	620	750	235
その他	15	20	20	5
売上高	5,200	5,400	5,400	200
環境	3,765	3,965	3,960	195
機械・インフラ	850	890	890	40
脱炭素化	570	530	530	-40
その他	15	15	20	5
営業利益	220	230	230	10
環境	180	190	185	5
機械・インフラ	26	26	23	-3
脱炭素化	12	12	19	7
その他	2	2	3	1

（単位：億円）

環境事業（全体）

2023年度

	見通し				修正理由
	期初	11月	今回(2月)	増減	
	a		b	b-a	
受注高	3,910	4,700	4,600	690	6ページ 参照
EPC(新規建設)	2,290	1,920	1,460	-830	
継続的事業	1,620	2,780	3,140	1,520	
売上高	3,765	3,965	3,960	195	
EPC(新規建設)	2,125	2,265	2,240	115	
継続的事業	1,640	1,700	1,720	80	
営業利益	180	190	185	5	
EPC(新規建設)	48.5	50	25	-23.5	
継続的事業	131.5	140	160	28.5	

（単位：億円）

環境事業 （Inovaを除く）	2023年度				
	見通し				修正理由
	期初 a	11月	今回(2月) b	増減 b-a	
受注高	1,990	1,990	2,110	120	
EPC(新規建設)	670	540	360	-310	失注、予定案件の見直しなど
継続的事業	1,320	1,450	1,750	430	基幹改造、長期運営の増加
売上高	2,085	2,095	2,095	10	
EPC(新規建設)	725	695	695	-30	バイオマス発電案件の納期遅延による減収など
継続的事業	1,360	1,400	1,400	40	当期売上案件の受注
営業利益	88	78	80	-8	
EPC(新規建設)	-16.5	-40	-54	-37.5	バイオマス発電案件の追加費用
継続的事業	104.5	118	134	29.5	基幹改造、長期運営、売電事業の改善

Inovaグループ

受注高	1,920	2,710	2,490	570	
EPC(新規建設)	1,620	1,380	1,100	-520	受注予定案件の時期ずれ・見直し
継続的事業	300	1,330	1,390	1,090	英国でWaste to Energyの長期運営を受注
売上高	1,680	1,870	1,865	185	
EPC(新規建設)	1,400	1,570	1,545	145	} 受注遅れ（↓）の一方、円安効果（↑）による増収
継続的事業	280	300	320	40	
営業利益	92	112	105	13	
EPC(新規建設)	65	90	79	14	円安効果
継続的事業	27	22	26	-1	子会社の悪化

スイスフランの換算レートについて、2Q決算時(11月)に次の通り見直した：（期初）1CHF=130円、（変更後）1CHF=155円

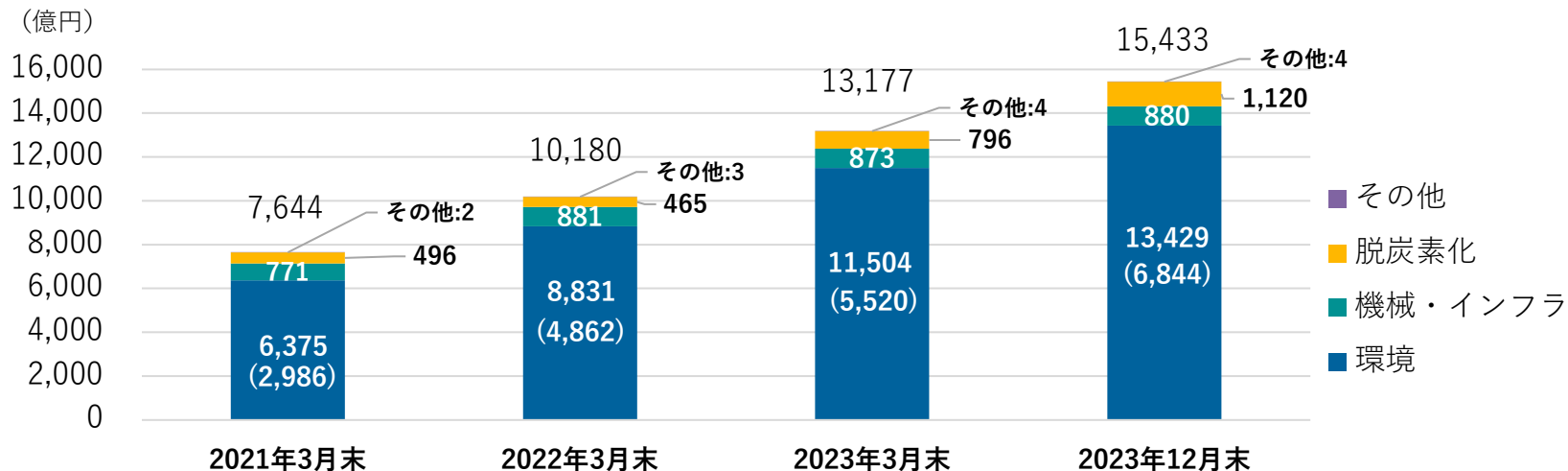
(単位：億円)

機械・インフラ事業	2023年度				
	見通し				修正理由
	期初 a	11月	今回(2月) b	増減 b-a	
受注高	860	860	830	-30	
プレス	190	190	200	10	アフターサービスなどの受注が順調に推移
精密	320	300	260	-60	半導体製造装置市場の回復遅れ
その他機械	90	90	90	0	
インフラ	260	280	280	20	受注が好調
売上高	850	890	890	40	
プレス	180	190	190	10	アフターサービスの売上増など
精密	300	310	310	10	食品・医薬関連機器、フィルタープレスが好調
その他機械	110	120	120	10	今期売上案件の増加
インフラ	260	270	270	10	工事が順調に進捗
営業利益	26	26	23	-3	
プレス	3.5	3.5	6	2.5	アフターサービスの売上増による利益増など
精密	12	12	8	-4	半導体製造装置市場の回復遅れ
その他機械	6	6	4.5	-1.5	子会社の清算決定に伴う計画見直し・関連費用
インフラ	4.5	4.5	4.5	0	

(単位：億円)

脱炭素化事業	2023年度				
	見通し				修正理由
	期初 a	11月	今回(2月) b	増減 b-a	
受注高	515	620	750	235	
エンジン	220	220	350	130	受注台数の増加（但し、長納期案件が中心） むつ小川原陸上風力の運転・メンテナンス（20年間）を前倒し受注
プロセス	240	240	240	0	
脱炭素化システム	50	50	50	0	
風力	5	110	110	105	
売上高	570	530	530	-40	
エンジン	235	220	220	-15	今年度の操業度は低下 東双みらい製造(株)の新工場向け案件 海水電解装置の増収 むつ小川原陸上風力のEPC工事スケジュールの見直し
プロセス	210	220	220	10	
脱炭素化システム	45	50	50	5	
風力	80	40	40	-40	
営業利益	12	12	19	7	
エンジン	2	0	-2	-4	円安による海外調達品のコストアップ 工事が順調に進捗、コストダウン 収益計画の見直し
プロセス	7	9	15	8	
脱炭素化システム	3	3	5	2	
風力	0	0	1	1	

受注残の推移

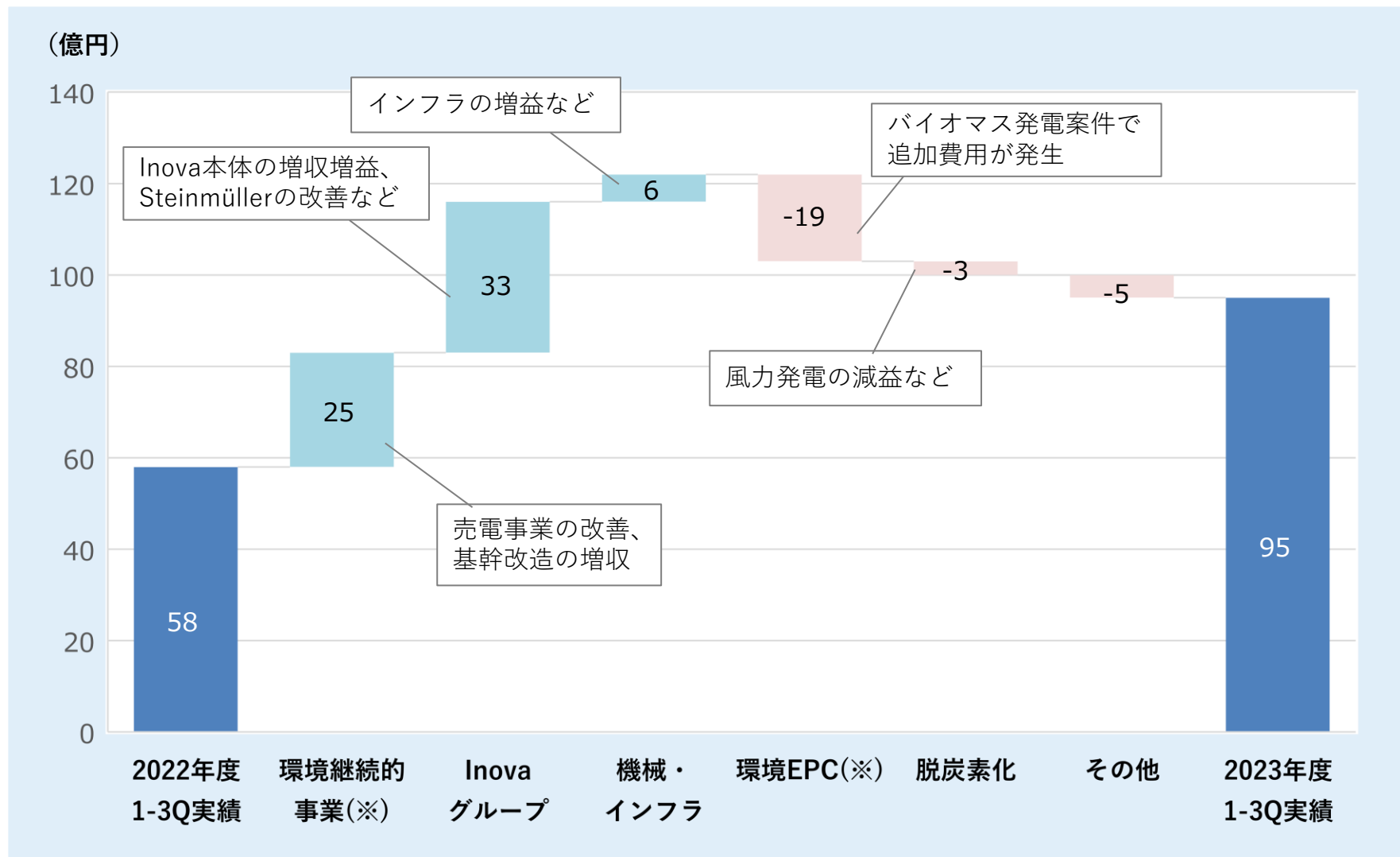


() 内は、環境に含まれる長期運営の受注残

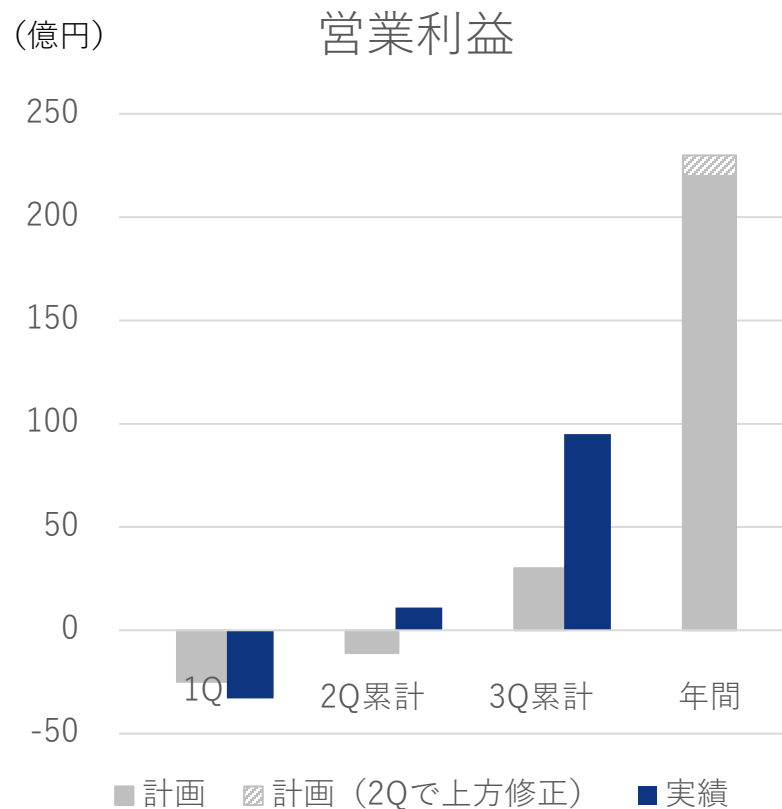
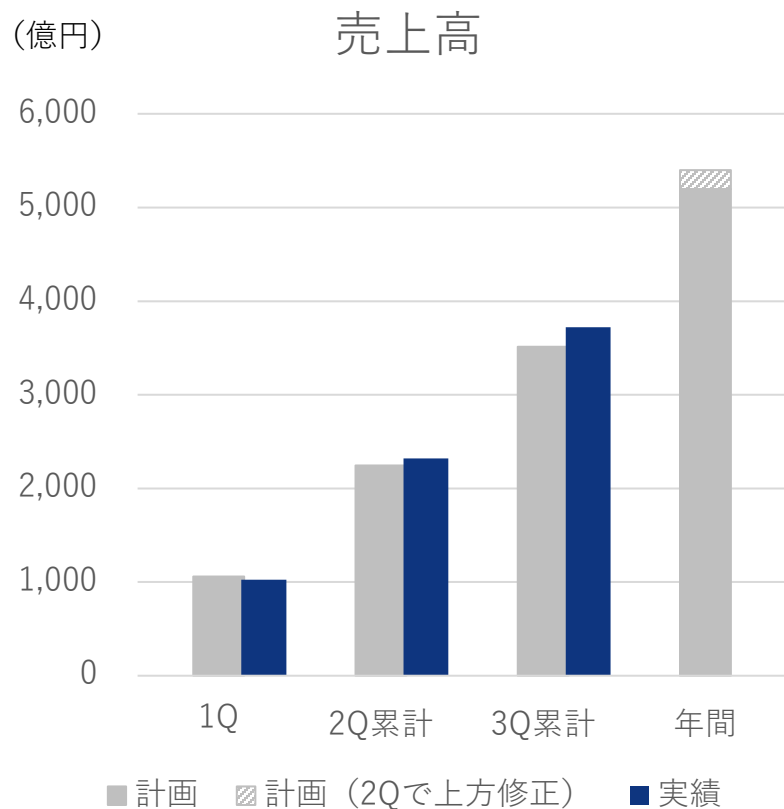
受注残の年度別売上高展開

(億円)

	受注残	2023年度 (2022年度)	2024年度 (2023年度)	2025年度 (2024年度)	2026年度～ (2025年度～)
2023年12月末	15,433	1,609	3,572	2,405	7,847
2022年12月末	12,750	(1,485)	(3,295)	(2,112)	(5,858)
増加額	2,683	124	277	293	1,989



※Inovaグループを除く



(億円)

		2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	比較
営業 外 損 益	金利負担額（ネット）	-3	1	4
	持分法による投資損益	2	13	11
	為替差損益	-6	-4	2
	その他営業外損益	-16	-14	2
	営業外損益 計	-23	-4	19

(億円)

		2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	比較
特 別 損 益	特別利益	28	-	-28
	特別損失	-18	-3	15
	特別損益 計	10	-3	-13

2023年度 第3四半期決算 連結貸借対照表

(億円)

	2023年3月末	2023年12月末	比較
現金及び預金 (a)	864	599	- 265
営業資産	2,155	2,146	- 9
受取手形、売掛金及び契約資産	1,983	1,849	- 134
棚卸資産	172	297	125
有形・無形固定資産	1,094	1,165	71
その他	683	783	100
資産の部 合計	4,796	4,693	- 103
営業負債	1,146	990	- 156
支払手形及び買掛金、電子記録債務	732	499	- 233
契約負債 (前受金)	414	491	77
有利子負債 (b)	865	873	8
借入金(リース債務を含む)	565	573	8
社債	300	300	0
その他	1,372	1,346	- 26
負債の部 合計	3,383	3,209	- 174
自己資本	1,396	1,428	32
非支配株主持分	17	56	39
純資産の部 合計	1,413	1,484	71
負債・純資産の部 合計	4,796	4,693	- 103
自己資本比率	29.1%	30.4%	
ネット有利子負債 (b)-(a)	1	274	273

(億円)

	2022年度 3Q累計	2023年度 3Q累計	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	256	- 130	- 386
投資活動によるキャッシュ・フロー	- 64	- 156	- 92
財務活動によるキャッシュ・フロー	- 37	- 41	- 4
為替換算差額	12	25	13
現金・現金同等物の増減額	167	- 302	- 469
現金・現金同等物の期首残高	659	848	189
その他増減額 ※	-	35	35
現金・現金同等物の期末残高	826	581	- 245

※新規連結に伴う現金・現金同等物の増加額

(億円)

	2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 見通し
総資産	4,293	4,611	4,796	5,000
現金及び預金	473	672	864	620
自己資本	1,264	1,313	1,396	1,516
自己資本比率	29.4%	28.5%	29.1%	30.3%
ROE	3.5%	6.1%	11.5%	10.3%
有利子負債	981	919	865	900
研究開発費	66	61	86	100
設備投資	108	80	79	100
減価償却費	102	107	105	100

貸借対照表の項目は、各年度末の数字



地球と人のための技術をこれからも

日立造船はつないでいきます。かけがえのない自然と私たちの未来を。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

Hitz
Hitachi Zosen

日立造船株式会社 <https://www.hitachizosen.co.jp/>